

研究談話会のご案内：10/30（土）15:45～17時半 オンライン・要参加申込

（話題提供） 岩田 好宏さん

「学習助成 12 年計画試案 –教育から学習助成へ–」

（内容）

序.（日本の学校の問題点、教育、学習指導から学習助成へ、学習を人間の生きることに結びつける）

1. 子ども・若者の学習への期待とその発達・成長にともなう変化に対応する

（子どもと若者、学習助成の過程に階段を設ける）

2. 12 年間の学習助成の目的「本学びの実現」

（子どもはなぜ学校で助成を受けながら学ばねばならないか、憲法・教育基本法から考える、「本学び」とは）

3. 学習助成 12 年計画基本図

（学校での学習助成を、子ども・若者が自分たちで学ぶ「私づくり」学習と、他のもの、他の人へのはたらきかけと結びついた学習「・・・づくり」学習(系統1)、人間がその歴史の中で身につけたこととのかかわりの中での学び(系統2)の3つの学習助成を、子ども・若者の学習に対する期待と成長にともなう変化に対応させて、子ども・若者の学習の系統にそって進めるようにしたものです)

（岩田好宏さんの紹介）

1958 年に東京教育大学理学部生物学科を卒業。50 年間、高校教師としてまた途中から大学講師として、

教職に就く。子どもと自然学会顧問（元会長）、人間学研究所（元副所長）、野生生物保全論研究会（顧問）、総合人間学会理事。

著書に、『「人間らしさ」の起原と歴史』ベレ出版、『環境教育とは何か』/『植物誌入門 多様性と生態』

緑風出版、ほか。

★★★

参加申し込みされた方に、事前にオンライン参加アクセス先と資料をお送りします。

24 日までに参加申し込みをされた方には、25 日に発表資料を送ります。

事前にお読みいただき、質問、コメント等を 28 日までに (take1kimu2@gmail.com)
までお送りください。

質問を送る際には、件名に：10 月 30 日研究談話会・事前質問 と書いてください。

当日は、発表は 30 分以内として、残りの時間は主に質疑応答の時間に使うようにしたい
と思います。

子ども・若者の自分の生き方を追求する学習を学校において 12 年間かけて 助成するた
めの計画

(学習助成 1 2 年計画)一般篇試案について、質疑とともに内容の共有や検討をする予定で
す。

参加申込先 URL:

<https://docs.google.com/forms/d/19VETVAL6L0Y7idbT97GuAnuBjgqszklaq0EP3Ish3yA/>

参加申し込みの記入、できるだけ 24 日までをお願いします。

edit

連絡先：研究談話委員会

mail: kenkyudanwaiinkai@gmail.com

URL: <http://synthetic-anthropology.org/>